



研修タイトル

中国古典の叡知に学ぶ！リーダーシップマインド養成法
～3000年の帝王学を現代に活かすコツ～

講師：

飯田 吉宏（いいた よしひろ）

プレアデス・コンサルティング株式会社 代表取締役

易経講師・社会保険労務士

■ 想定対象者

- ★経営者 ★事業承継予定者
- ★幹部候補社員 ★管理職昇格予定者

■ 研修の概要と効果

3000年の歴史を持つ帝王学の書「易経（中国古典）」から、リーダーに必要な思考、マインド、基本的な行動指針を学びます。易経が教える「時と変化」を知ることで、自分が置かれている状況を客観的に把握し、今やるべき事とやってはいけない事を発見し、リーダーとしての日常行動へ落とし込みます。変化が激しく混沌とした現代経営において、自らが人心を集め、いかに氾濫する情報に振り回されずに正しいマネジメントを行なうか。そのためのリーダーのマインドとフレームワークを身につける機会を提供します。

※受講にあたり中国古典の事前知識（文法や人物・歴史など）は不要です。

※易占い、風水、吉凶判断、九星気学などのコンテンツは含みません。

■ 研修内容

所要時間…120分～1日

（基本プログラム）

1. 古典に学ぶリーダーシップマインド
 - ・リーダーシップマインドとは何か
 - ・易経をリーダーシップに活用する視点
 - ・日本のリーダーと易経
 - ・事業と学問はどこから来た？
2. 龍の成長ストーリーに学ぶ、リーダー成長進化論
 - ・易経の冒頭に出て来る物語「乾為天^{けんいてん}」
 - ・龍の成長プロセスから時のフレームワークを知る
 - ・潜龍から亢龍までの要約
 - ・なぜ龍は雲と共にいなければならないか？
 - ・従うべき大人とは誰か？^{たいじん}
 - ・自らの邪を見つめる

【ワーク】

あなたは今、どんな龍ですか？

3. リーダーシップマインドを育てる各種ストーリー群

- 坤為地（陰陽の仕組みに学ぶ、セルフマネジメント）
- 水風井（井戸の管理に学ぶ、コンプライアンス経営）
- 天水訟（東洋最古の労使トラブル予防法） ほか

※3は180分以上お時間を頂いた場合に設定します。取り上げるテーマは、主催者のご意向及び受講者の属性に応じて変わります。

（受講者の声）

普段の企業教育では聞くことができない話だったと思います。部下に対しては、失敗するものだという前提に接することと「志」を持たせる仕事のやり方はどうすればよいか（部下に対する対応が変わると思います）上司に対しては、耳の痛い話も信頼する上司であれば意見してあげることの大切さ。本日から実践（行動）して行きたいと思います。

（大手電機メーカー 総務本部 教育センタ長 1様）

自分の立ち位置を改めて考えることができ、その対処も考えられるのでやるべきことが見つけた。大失敗をしづらくなる気がします。苦勞している今、どんな判断基準を持てばいいのか？上り調子の今、どこに落とし穴があるのか？などなど3000年の歴史から自分にインストールして活かして、損があるはずないです。

（眞喜屋実行様・株式会社はぴっく（販促企画会社）代表取締役）